

組立～工業包装： 工業包装

職務遂行のために必要な知識

(作業内容の理解と段取り)

- 作業指示書に基づき、工業包装作業の段取りを迅速かつ正確に行っている。
- 製品及び包装材料の良否に関する判定を迅速かつ正確に行っている。
- 木材、合板、ダンボール、金属材料などの包装作業に使用する材料の種類、規格、性質及び用途を熟知している。
- 木箱、枠組箱、腰下盤、パレットなどの包装容器の種類、規格及び用途を熟知している。
- 工業包装に関する製造装置の稼動方法と包装技能を習得している。
- 製函・梱包作業に関する標準作業時間を設定し、作業標準を確立し、製函指示書を作成している。

(工業包装)

製函について、次に掲げる作業を迅速かつ正確に行っている。 1:仕組製材作業、2:平打ち作業（ボルト組立てを含む）、3:組立て作業

- 梱包について、次に掲げる個装、内装作業を迅速かつ正確に行っている。 1:錆び止め包装、2:防水包装、3:防湿包装、4:緩衝、5:固定
- プロフォーマーパッキングリスト及びディテイルパッキングリストを作成している。
- 輸出業務に関し、取引方法の種類と検数・検量をおさえたうえで適切に実務を行っている。
- 包装現場の5Sと作業レイアウトの工夫により、作業の効率化と正味作業時間の短縮化を推進している。

(作業確認と機器・設備の調整)

- 工業包装した製品について、数量・形状の確認・点検を確実かつ迅速に行っている。
- 製函機、充填機、製袋機、箱詰機、真空包装機、梱包機、ラベル貼機などの工業包装製造装置などの製造装置、器工具、測定器の保守管理を確実に行っている。
- 検査作業の標準化を行い、後輩や同僚に作業指導を実施している。

(必要な知識)

1. 包装一般・包装の分類（詳細知識） ・包装に関する用語 ・包装作業に使用する機械及び器工具の種類、用途及び使用方法（詳細知識） ・使用方法 ・包装の方法 ・品質管理
2. 包装の材料及び容器 ・包装作業に使用する材料の種類、規格、性質及び用途（詳細知識） ・包装容器の種類、規格及び用途（詳細知識）
3. 材料力学 ・材料力学の基礎知識
4. 製函、梱包作業法（詳細知識） ・採寸 ・製函指図書を作成 ・木材及び合板の仕組製材及び平打ち ・外装容器の組立て ・マーキング
5. パッキングリスト及び輸出業務 ・パッキングリストの作成 ・輸出業務
6. 試験法 ・包装貨物及び容器の試験法
7. 製図 ・JISに定める図示法、電気用図示法及び材料記号
8. 安全衛生 ・安全衛生に関する詳細な知識